

平成 30 年度用高等学校教科書「改訂版 物理／物理 313」訂正のお願い

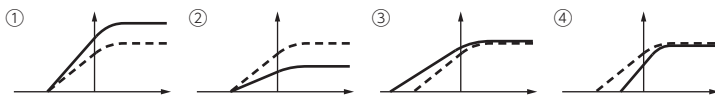
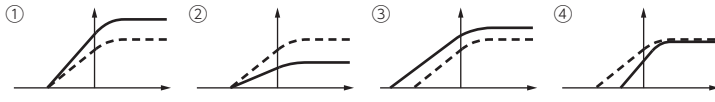
常日頃は弊社書籍をご採用いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在ご指導いただいております標記教科書に、下記の訂正がございます。ご採用いただきました教科書に不備を残しまして、先生方、生徒の皆様にご迷惑をおかけいたしますこと深くお詫び申し上げます。

誠に恐れ入りますが、この訂正に関しまして、生徒の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、この訂正内容は、平成 31 年度供給の教科書では修正済みでございます。

教科用図書検定規則に基づき訂正をお知らせするとともに、書面をもちまして、深くお詫び申し上げます。

頁	行	訂正内容
	原文	<p>問 3 光電効果の実験で、次のように条件を変えたとき、陽極の電位(横軸)と光電流(縦軸)の関係を示すグラフはどうか。①～④(破線は変化前)の中から選べ。</p> <p>(1) 光を強くする。 (2) 光の振動数を大きくする。</p> <p>(3) 陰極を仕事関数の大きな金属に変える。</p> 
352	問 3	<p>問 3 光電効果の実験で、次のように条件を変えたとき、陽極の電位(横軸)と光電流(縦軸)の関係を示すグラフとして最も適当なものを、①～④(破線は変化前)の中から選べ。いずれの場合も、陰極と陽極は同じ金属であるとする。</p> <p>(1) 光を強くする(振動数は一定)。 (2) 振動数が大きい光源に変える。</p> <p>(3) 陰極と陽極を仕事関数の大きな金属に変える。</p>  <p>※問題文の 2～5 行目、および③のグラフを変更 (答えに変更はございません)</p>